

このようなサインは、 認知症の可能性ががあります

気になる変化があれば、身近な医療機関を受診しましょう

まずは、ご本人・ご家族等でチェックしてみましょ

生活の変化

- 財布やカギをどこに置いたか分からなくなる
- お金の計算や漢字の読み方が分からなくなる
- 車の運転で注意されることが多くなった
- 知っているはずの場所で道に迷ってしまう
- 電車やバスで乗る駅や降りる駅が分からない
- 身だしなみに無頓着になる
(歯磨きをしなくなったなど)
- 些細なことでイライラしやすい
- 好きだった趣味の活動をしなくなる
- 食べ物の好みが変わった
- 誰にも見えない人や虫がいると訴える

職場での変化

- スケジュールを管理できない
- 約束を忘れてしまう、忘れ物が増える
- 職場の仲間や取引先の相手の名前が思い出せない
- 作業に手間取ったり、ミスが目立つようになる
- 段取りが悪くなり、優先順位が分からない
- 複数の作業を同時並行で行えない
- 指示されたことが理解できない
- ことば数が減る、物の名前が出てこない

このようなことがあれば
早めに受診しましょう！

詳しい情報は下記ホームページでも確認してみましょ

「川崎市若年性認知症ガイドブック」

<https://www.city.kawasaki.jp/350/cmsfiles/contents/0000128/128073/jakunenn.pdf>



川崎市認知症疾患医療センター



	住所・TEL	受付時間 (祝日・年末年始を除く)
市立川崎病院認知症疾患医療センター	川崎市新川通12-1 044-233-5521 (代表)	月～金曜日 8:30～17:00
日本医科大学武蔵小杉病院 街ぐるみ認知症相談センター	中原区小杉町1-383 044-733-2007 (直通)	月～金曜日 9:00～16:00
聖マリアンナ医科大学 認知症(老年精神疾患)治療研究センター	宮前区菅生2-16-1 044-977-6467 (直通)	月～金曜日 9:30～16:30
かわさき記念病院 認知症疾患医療センター	宮前区潮見台20-1 044-977-3100 (直通)	月～金曜日 9:00～17:00 土曜日 9:00～12:00

認知症かもと 疑ったら



まずはかかりつけ医に相談し、
早めに専門医の診察を受けましょ

受診のポイント

- 医療機関を受診をするときは、事前に電話などで確認ましょ。かかりつけ医や職場の産業医などからの紹介状があれば受診の際に持参ましょ。
- 問診で症状を正確に伝えることができるよう、家族など本人の普段の様子を知っている身近な人が付き添って受診することが望ましく、本人の様子や変化を記録したメモがあると診断の参考になります。
- 本人の告知の方法については、事前に本人と家族がよく話し合い、あらかじめ医療機関に希望や意見を伝えましょ。